

(臨床研究に関する公開情報)

江南厚生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究にカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名]

カルボプラチン併用化学療法におけるホスネツピタントの有用性に関する検討

[研究責任者]

江南厚生病院 薬剤部 富田敦和

[研究の概要]

当院では、カルボプラチン併用化学療法に使用する吐き気予防の薬としてアプレピタント(商品名：イメンドカプセル[®])を使用していますが、2022年10月より一部の診療科にてホスネツピタント(商品名：アロカリス点滴静注[®])への変更を行っています。カルボプラチン使用患者に対するホスネツピタントの効果について情報が少ないため、当院でカルボプラチン併用化学療法を行った方の情報を調査し、ホスネツピタントの効果について検討を行ないます。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2021年5月1日から2023年4月30日の間に当院にてCBDCA(AUC \geq 4)を含む化学療法を行い、アプレピタントもしくはホスネツピタントを使用した患者。

●利用するカルテ情報

年齢、性別、治療内容、制吐療法の内容、治療後の悪心・嘔吐出現状況、アプレピタント服用状況 等

[個人情報の取扱い]

この研究では、お名前、住所など、患者さんの直接特定できる個人情報は使用しません。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

●研究責任者：江南厚生病院 薬剤部 富田敦和

電話 0587-51-3333 FAX 0587-51-3337